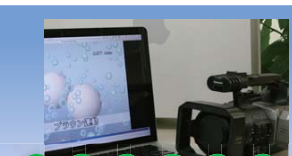




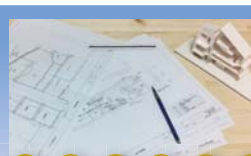
総合政策学科

「自然と人間の共生、人間と人間の共生」のあり方に関する学問横断的な議論を深め、実社会で活かすことのできる政策形成をめざす学科です。自然環境から食糧、紛争、貧困、人権、異文化理解など複雑に絡み合う地球規模の問題を解決していきます。



メディア情報学科

政治、産業、経済、文化など多様な分野において情報通信技術やメディアを駆使して、人にやさしい豊かな情報社会に貢献できる、政策提案とマネジメントについて学ぶことのできる学科です。



都市政策学科

総合的かつグローバルな観点から都市における問題を発見し、快適で安全な都市空間を提案、創造、運営する能力を身につけることができる学科です。1級建築士の受験資格を得るための「建築士プログラム」も開講しています。



国際政策学科

国連が掲げる3つの課題である「国際社会における平和構築」「国際発展と開発」「人権の擁護」を中心として、国際政策の理論と実践を研究。グローバルな視野から政策分析・立案能力など総合的な実務能力を学びます。

◆総合政策学部は入学時には学科に所属せず、多様な分野を幅広く学習し、2年次から学科に所属して専門的な学びを開始します。

（旭）総政には、自分の武器となる専門性を複数もつて、社会に出て行けるシステムがあります。このような学びの形態は、関学の創設に関わった宣教師の方々がキリスト教の他にも教育学や医学などの専門性を持ち、日本の近代

を持ってしまうがちです。ニュートラルな判断や意思決定のために、様々なルートで情報を収集し、メディアを適切に使いこなすことができる人材を育てる必要があります。また一方で、日本と海外のマスメディアの伝え方の違いの理由を考えていくことも大切だと思います。

（伊佐田）色んな分野に向けての多角的な好奇心を持つことと、学びを特定の分野にフォーカスすることの両方が同時に可能な学部です。14年間企業でビジネスシステムの構築に携わってきた私自身の経験から言うと、システムを構築するために必要な技術は積み上げていかなければならないのですが、一方で、システム化の対象は経営・物流など社会の様々な分野に及ぶため、広い視野を持つことと総合的に物事を考えることの重要性を常に実感してきました。

（小池）総政は、総合大学をきゅつと圧縮した学部といえます。私が新聞社にいて感じたのは、政策について幅広く勉強した人は社会で即戦力になりやすく、マスメディア向きなのだということ。政策を学ぶ上で取り組む学問分野には自由と多様性があり、刺激効果が高いことが理由の一つだと思います。

（伊佐田）色んな分野に向けての多角的な好奇心を持つことと、学びを特定の分野にフォーカスすることの両方が同時に可能な学部です。14年間企業でビジネスシステムの構築に携わってきた私自身の経験から言うと、システムを構築するために必要な技術は積み上げていかなければならないのですが、一方で、システム化の対象は経営・物流など社会の様々な分野に及ぶため、広い視野を持つことと総合的に物事を考えることの重要性を常に実感してきました。

（山）総政では学びの幅が広く、フレキシブルに4年間を過ごそうとができるでしょう。しかし土壌が広大すぎて、どこに焦点を当てればいいのか躊躇することもありますが、18歳で焦点を定めるのは、難しいと思います。笑。4年の間にそこへ導いてあげることが私たちの仕事だと考えています。何らかの専門家になりたい人は、ぜひ大学院に進んでもらいたいです。よりグローバルな学び、実践的な学問ができると思います。

（伊佐田）何か問題が起った時、メディア情報学科の中だけではなく総政全体としてのコラボレーションが可能。自分の強みをもうた学部です。自分の学びを所在地はここで決めるけれど、興味によって他分野と絡めて深めていくことが可能。どれだけ興味と好奇心をもって動くかで、学生生活は多いに変わると思っています。

（山）普段バラバラになつていても、何かがあればバツと知恵が集まるのが総政の特徴です。私のゼミではラジオでミキシング音源・編集・トークなどすべてひとりでできるまで育てます。一方別のゼミでは、インターネットのソフトを構築できる人材を育てています。お互いのゼミを合わせれば何もないところで放送するのにも可能だね、といった創意工夫が生まれるのです。何か目標を与えられたり問題が持ち上がった時に、広範囲なレンジからネットワークを組む力がある。これは社会において大切なことです。

（伊佐田）何か問題が起った時、メディア情報学科の中だけではなく総政全体としてのコラボレーションが可能。自分の強みをもうた学部です。自分の学びを所在地はここで決めるけれど、興味によって他分野と絡めて深めていくことが可能。どれだけ興味と好奇心をもって動くかで、学生生活は多いに変わると思っています。

（山）普及バラバラになつていても、何かがあればバツと知恵が集まるのが総政の特徴です。私のゼミではラジオでミキシング音源・編集・トークなどすべてひとりでできるまで育てます。一方別のゼミでは、インターネットのソフトを構築できる人材を育てています。お互いのゼミを合わせれば何もないところで放送するのにも可能だね、といった創意工夫が生まれるのです。何か目標を与えられたり問題が持ち上がった時に、広範囲なレンジからネットワークを組む力がある。これは社会において大切なことです。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。



（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

（伊佐田）今あるものを良しとするのではなく、自分なりに問題点を追求して、新しい社会システムを生み出そうという気概を持つ人材が社会で求められています。総政は学びのレパートリーが多く学生のうちに実践できる機会も多いので、社会に出た際に即戦力として活躍できる人材の輩出も可能だと思いますね。

「小島賞」「安保賞」「SPS Award」～優れた実績・活動を表彰～

総合政策学部は学びや学内外での諸活動を奨励するために「小島賞」「安保賞」「SPS Award」の3つの賞を創設しています。高い志をもって学び、国内外で広く積極的に活動した人を学生・教職員全員でたたえあう文化があることも大きな特色です。

①「小島賞」
毎年1回論文を募集し、優秀な論文を執筆した学生に対し、授与します。2010年度は『都市域における「ゲリラ豪雨」の発生とヒートアイランド郷土との関連に関する統計的検証』『防災面から見た日本の伝統的民家―災害に強い家・Perfect house―』などが極めて高く評価され、表彰されました。

②「安保賞」
卒業論文または卒業研究の中から優秀なものを担当教員から推薦してもらい、特に優秀な論文3本（金賞、銀賞、銅賞）を選考します。表彰は、大学の学部卒業証書授与式にて行います。

③「SPS Award」
各学年成績上位10名に対しての「SPS Award (Top10)」と、課外活動などでの奨励としての「SPS Award (Best Contribution)」があります。Best Contributionは教員・職員からの推薦により、学内外で優れた実績や活動（クラブ、ボランティアなど）を行ってきた学生を表彰します。

やりたいこと、明確な目標をもって学生生活を過ごすようと考えている人にとっては、能力やその才能を大きく伸ばすことができる環境があります。総合政策学部はそんな高い志を持っている皆さんに期待しています。

「インターネットの光と影」
情報教育研究会(会)・情報倫理教育研究グループ(編)
(2000年北大路書房)

加害者・被害者にならないための情報倫理入門。インターネットの発達普及によってわれわれの生活はとてつもない便利で豊かになりました。電子メールは皆さんの学生生活においても必須のツールとなつていますが、必ずしも趣味の世界でもネットから多くの情報を手軽に入手することができず、その半面でネットを悪用した犯罪・誹謗中傷・プライバシーや著作権

の侵害など多くの問題も発生しています。この本はインターネットの利便性(光の面)と危険性(影の面)の両面について具体的に分かりやすく解説しています。図表やイラストを多用しているので読みやすかつ楽しく学ぶことができます。インターネット社会を安全・快適に生きるためのガイドブックになるでしょう。

(国際政策学科/中條道雄教授)